

「第7回市民ワークショップ」を開催しました！

6月20日(土)、「まちづくり市民会議・第7回市民ワークショップ」を開催しました。

今回は、「市庁舎跡地」にスポットをあてて、主人公を子供や学生、高齢者、観光客など自由に設定し、跡地での過ごし方を映画のワンシーンのように想像し、活用のアイデアを深めました。

非日常を味わえる場所として、たくさんの人が集まる野外音楽祭や、地元のお店(魚、野菜、雑貨や土産品など)が集うテント市などのイベントの場、など…。

日常的に人が集う場所として、ジョギングやスポーツ、デートができる公園や緑地、ピクニックやバーベキューなど野外で飲食やコミュニケーションが楽しめる場所、など…。

「非日常」と「日常」の両方の切り口で、単なる場所ではなく、「〇〇〇ができる場所」として、まさに人が集い、人が育つ場所としての魅力的なアイデアが発表されました。

第7回ワークショップの開催状況

- 日時** 平成27年6月20日(土) 13時30分から16時30分まで
場所 宮古市役所 本庁舎6階大ホール
参加者 29名
内容 市民ワークショップ テーマ「シナリオづくり～まち育て戦略会議ワークショップ」

座長 県立大学盛岡短期大学部生活科学科 准教授 内田 信平 氏
講評 弘前大学大学院 地域社会研究科 教授 北原 啓司 氏

